



教務課

成績通知書、授業出欠状況はWebで確認してください

本学ではKIT-Portal(教学システム)により、保護者の方にWeb上で成績や日々の出席状況を確認いただいております。それに伴い紙媒体による成績通知書や出欠状況一覧の郵送は行っておりません。

下記QRよりご案内したID・パスワードでログインしてご確認ください。

KIT-Portal(教学システム)
QRコード

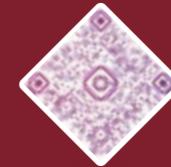


サイトURL
<https://portal.kurume-it.ac.jp/uprx/>

※KIT-Portal(教学システム)にて、Web上で成績・出欠の確認ができます。

操作方法など詳しくは本学ホームページより、Fan 第3号(令和5年7月1日号)をご覧ください。

Fan 第3号の誌面はこちらからご確認できます。



ストーリーの、真ん中に。

久留米工業大学
KURUME INSTITUTE OF TECHNOLOGY

Fan

Vol.6

2025.January 令和7年1月1日発行

発行・編集

久工大だより編集委員会

久留米市上津町2228-6 ☎(0942)22-2345(代表)
[https://www.kurume-it.ac.jp](http://www.kurume-it.ac.jp)

Fan
ファン



Focus
特集 1

就活
座談会

諦めずに取り組むことが
内定獲得のポイント!!

機械システム工学科 4年 玉城 桜子さん 交通機械工学科 4年 岩崎 祐樹さん
建築・設備工学科 4年 酒井 萌瑛さん 情報ネットワーク工学科 4年 中村 剣心さん
教育創造工学科 4年 松原 優希奈さん

Focus
特集 2

就活スケジュール
「内定を決めるまでの4年間の道のり」

Vol.6
2025.January

久工大だより

— 建学の精神 —
人間味豊かな
産業人の育成

— 教育の基本理念 —
知を磨き、情を育み、
意を鍛える

Fan

ファン
Vol.6
2025.January

INDEX

目 次	01
新年のご挨拶	02
久留米工業大学 学長 日野 伸一 久留米工業大学 後援会会长 神山 久王	
Campus NEWS	03
硬式野球部 新任職員あいさつ 保護者懇談会開催 学術情報センター	
第47回 憂華祭	05
高等教育修学支援新制度	06
Focus 特集1	07
就職座談会	
諦めずに取り組むことが内定獲得のポイント!!	
機械システム工学科 4年 玉城 桜子さん	
交通機械工学科 4年 岩崎 祐樹さん	
建築・設備工学科 4年 酒井 萌瑛さん	
情報ネットワーク工学科 4年 中村 剣心さん	
教育創造工学科 4年 松原 優希奈さん	
Focus 特集2	09
就活スケジュール	
「内定を決めるまでの4年間の道のり」	
大学院について	11
インタビュー 電子情報システム工学専攻修士1年 久留米工業大学情報ネットワーク工学科出身 澤田 仁さん	
新棟建設について	13



新年にあたって

皆さま、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は元日早々に、石川県の能登半島においてきわめて大きな地震災害が発生しました。また、夏には日本列島各地で豪雨災害が起こり、甚大な被害に見舞われました。被害にあられた方、また今なお過酷な避難生活を送られている方々に心よりお見舞い申し上げます。一方、海外に目を転じれば、ウクライナの戦乱やイスラエルとパレスチナの紛争は、いまだ収束の兆しが見えず、多くの人命が毎日のように奪われています。本年こそは、国内外ともに平和で安全な一年であって欲しいと心より願っています。

さて、私の学長としての務めもまもなく就任1年を迎えようとしています。昨年を振り返ってみると、AI応用研究所が中心になって全学開講してきた「地域課題解決型AI教育プログラム」は5年目を迎え、筑後地域の企業や自治体との連携をより拡大しながら進化しています。他大学をはじめ各方面からも高い評価を戴いています。また、半導体産業の集積が見込まれる九州の中長期的な半導体人材の不足に対応するため、本学では、産学官連携による「九州半導体人材育成等コンソーシアム」にも参画し、これまでに培ってきたものづくり教育の強みを活かした半導体人材の育成に向けて、全学的な取組みを一層強化しています。

さらに、本学の教育創造工学科では、中学・高校の理数科教員の現役採用者数が昨年の倍増となる過去最高の22名という成果を上げました。本学の卒業生が産業界だけでなく、中等教育の教育者としても多数活躍してくれることは誠に喜ばしい限りです。

一方、本学の課外活動の特筆すべき成果として、硬式野球部が創部57年にして初めて九州地区大学野球選手権の北部ブロック優勝の快挙を成し遂げました。また、建築・設備工学科のデザイン集団ASURAが、地域の住民や自治体と連携して取組んできた一連の地域活性化プロジェクトを高く評価され、「学生が選ぶキャリアデザインプログラムアワード」において「地方創生賞」を受賞しました。

そして今、2025年4月の供用開始をめざして、学生交流棟と講義・研究棟の新棟2棟が急ピッチで建設中です。今春からは、開学50周年記念として建設された100号館(テクノみらい館)とともに本学での学びの場として、学生一人ひとりの「ストーリーの、真ん中に。」を実現する上でのすばらしい舞台となるでしょう。

結びにあたり、久留米工業大学は、福岡県南部唯一の工学系大学として、本年もより一層の充実した学生支援と教育研究、地域・社会貢献に努めてまいりますので、皆様のご支援、ご協力のほどをお願い申し上げます。

学長 日野 伸一



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

久留米工業大学 後援会会員の皆様には平素より後援会活動にご理解とご協力いただき厚くお礼申し上げます。思い起こせば、昨年はコロナ禍に一定の落ちつきが見え生活が安定してきたものの、全国各地で地震や集中豪雨といった自然災害に見舞われ、大変な1年だったこと存じます。

さて、本年はと申しますと久留米工業大学におきましては、主役の学生が充実した学生生活を送れるように春に向けて“人と建物を繋ぐ”～多様な交流を促す～をコンセプトとした近代的なキャンパス整備が行われているようです。きっと学生の皆さんの教育・学修・交流の拠点となることであろうと今からワクワクしています。

輝ける未来に想いを馳せ、今後も教育環境の向上、学生生活の充実といった様々な事業への支援を実施いたしますので、後援会活動へのますますのご理解、ご協力をお願い申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

久留米工業大学 後援会会长 神山 久王

クラブ・サークル活動報告

硬式野球部が、「第112回九州地区大学野球選手権北部九州ブロック大会」で優勝、「第31回全九州大学野球選手権大会」で準優勝しました！

2024年9月7日(土)より開幕した「第112回九州地区大学野球選手権北部九州ブロック大会(1部リーグ)」で本学硬式野球部が創部57年にして初の優勝を成し遂げました。また、個人賞として最優秀選手賞・ベストナイン(投手)に交通機械工学科3年の林怜央さん、首位打者賞・ベストナイン(二塁手)に交通機械工学科3年の前田大輔さんが選ばれました。

また、2024年11月2日(土)～3日(日)にみずほPayPayドーム福岡で開催された、「第31回全九州大学野球選手権大会」に九州地区大学野球連盟北部代表として出場しました。この大会は、九州の各連盟で優勝した代表4校が「第55回明治神宮野球大会」の出場1枠をかけてぶつかり合いました。初戦は福岡6大学野球連盟代表の九州産業大学と対戦しました。九州産業大学は、今春の「全日本大学野球選手権大会」でベスト8まで勝ち上がった強豪校でもありました。初回に奪った3点を最後まで守り切り3-2で勝利し、本学は決勝へと駒を進めました。決勝戦は、九州6大学野球連盟代表の福岡大学との対戦になり、両者譲らずの投手戦となりましたが、先制を許した後すぐに追いつくも後半タイムリーを浴びて、1-2で惜敗しました。残念ながらあと一步で優勝とはなりませんでしたが、準優勝という快挙で幕を閉じました。

【主将】前田 大輔 (交通機械工学科3年・鹿町工業高等学校出身)

2024年度春季リーグ戦の準優勝という悔しい結果からの新体制で始まり、全九州大学野球選手権大会決勝戦まで色々と内容の濃い半年間でした。

練習メニューなど自分達がどういうチームなのかについて何度も選手間で話し合いました。秋季リーグ戦開幕前の練習試合では、10連敗、チームの雰囲気、試合内容は決して悪くはないが、勝利目前からのサヨナラ負けが続きました。この結果を踏まえてチーム内で話し合い、守備練習を徹底して秋季リーグ戦に臨み、1点差ゲームを競り勝つ事ができ、守りから攻撃に繋ぐことができました。

全九州大学野球選手権大会の決勝という舞台に来れたのは、これらの経験があったからだと思います。スタメン、ベンチメンバー問わず全員が成長したと実感しました。1人1人がその与えられた役割の為にしっかり準備し、全力を出していました。

結果として、全九州大学野球選手権大会準優勝という形に終わりましたが、全国大会である明治神宮大会が目の前だったからこそ、この負けはチームがもっと強くなる為の試練だと思います。来春のリーグ戦では、全勝優勝で全国大会にできます。その為に1日も無駄にはできないのでチーム一丸となって練習に取り組んで行きたいと思います。

第112回九州地区大学野球選手権北部九州ブロック大会

チーム成績

8勝2敗：1位(初優勝)

表彰選手(個人賞)

- 【最優秀選手賞】林怜央 (3年 早稲田高等学校出身)
- 【首位打者賞】前田大輔 (3年 鹿町工業高等学校出身)
- 【ベストナイン投手】林怜央 (3年 早稲田高等学校出身)
- 【ベストナイン二塁手】前田大輔 (3年 鹿町工業高等学校出身)

※優勝チームが全九州大学野球選手権大会決勝トーナメントに出場する。※最下位チームは2部に降格する。(2部1位チームと入替)



新任職員あいさつ

新たに着任しました新任職員をみなさまへご紹介いたします。



総務課

平井 聰美
(ひらい さとみ)

10月より大学事務局の総務課に配属されました平井聰美と申します。これまで教育関連企業にて生徒及び講師のサポートや学校運営の仕事をしていました。

総務課では各部署や先生方と連携しながら幅広い業務に関わらせて頂いております。より魅力的な学校づくりのために尽力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



会計課

荒木 茜
(あらき あかね)

昨年10月より大学の会計課に配属されました荒木茜と申します。これまで民間企業にて経理職などを経験してきました。間接的にではあります、これから社会で活躍する学生の皆様と関わることを光栄に思います。

皆様が安心して学生生活を送れるようサポートしていく所存ですので、どうぞよろしくお願い致します。

保護者懇談会(個人面談)開催

保護者懇談会は、保護者の皆様と大学との相互理解を深めることを目的に、本学を取り巻く状況、修学や学生生活、就職状況等についての情報交換の場として開催しております。

本年度も本学と地方会場(9会場)にて個人面談を開催いたしました。9月7日(土)を皮切りに3週に亘って約240名の皆様に参加いただき、本学へのご相談、ご意見を伺う良い機会となりました。ご参加いただきました保護者の皆様には厚く感謝申し上げます。

今後も教職員が一丸となって、学生の皆様のキャンパスライフ充実を目指し、引き続き修学や就職活動等支援に努めてまいります。

開催日	地区名	会場	参加人数
9月7日(土)	福岡	エルガーラホール	30名
	長崎	ホテルJALシティ長崎	5名
	山口	下関グランドホテル	6名
9月14日(土)	大分	大分センチュリーホテル	3名
	鹿児島	ホテルマイステイズ鹿児島天文館	8名
	沖縄	台風の影響により電話面談を実施	6名
9月15日(日)	佐賀	ホテルマリターレ創世佐賀	17名
	熊本	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ	23名
	宮崎	ひまわり荘	28名
9月21日(土)	久留米	久留米工業大学	113名
合計			239名

学術情報センター(情報館)工学教育システムのリニューアルを行いました

学術情報センター(情報館)の工学教育システム(411教室、421教室、422教室)に設置するPCやプロジェクタ等設備の更新を行いました。すべてのPCには、3D-CADやデータ解析、数値解析プログラミング用のソフトウェアを搭載しており、各学科の専門教育およびものづくり実践教育に使用しています。

また、612教室では、教材提示用モニタを配置し、全学で実施する必携PC向けの教室として、ICTを利活用した教育の質向上をはかります。なお、情報館411教室、421教室、422教室については、講義がない時間は自習室として開放していますので、ご利用ください。



学術情報センター開館時間 平日8:40～18:50

全日本製造業コマ大戦『こーばへ行こう!』特別場所で本学学生が優勝しました!

11月9日(土)に大阪府東大阪市において開催された「全日本製造業コマ大戦 こーばへ行こう!特別場所」に本学から3名の選手が参加しました。予選はグループ別総当たり戦、その後、3位決定戦、決勝戦が行われました。各チーム、技術の強みを生かしたコマであり、心躍る白熱した戦いが繰り広げられました。結果は、本学の3名のうち2名は、決勝トーナメントに一歩及ばず予選敗退でしたが、教育創造工学科2年の中村闇羽さんは順調に勝ち上がり、決勝戦でコマ大戦トップランカーである日之出化様を破り、見事優勝を果たしました。

また、本大会では、参戦した企業の方々との交流の中でトップランカーのコマの構造や製作法について丁寧に教えていただき、モノづくりに対する意欲を格段に引き上げる大変有意義な遠征となりました。



第47回 愁華祭【Bloom】

「Bloom」には「花を咲かせる」「最盛期」という意味があります。来場者一人一人の思いを愁華祭という場で満開にし、綺麗に咲き続ける花のように華やかでいつまでも勢いを失わないお祭りにしたいと言う思いが込められています。



10月12日(土)、13日(日)に久留米工業大学第47回愁華祭『Bloom』を開催しました。

愁華祭実行委員を中心として様々なイベント等を企画しました。企画をしていくうえで、一番課題に挙がっていたのが、新棟建設による会場の大幅な配置変更でした。ステージや受付の位置に加え、各イベントの場所の確保まで昨年と全く違うものを考えなければいけなかつたので、昨年度の先輩たちを見ていた分、できるだけ早く不安に思うことも多々ありました。また、今年度の企画局は全員が学生デザインプロジェクト「ASURA」に所属していない学生で人数が少なく、企画から運営までを少人数のメンバーで行う難しさがありました。活動が始まつたときから一人も抜けずにやり切れればと常に思っていました。不慣れなことばかりだったはずなのに企画のメンバーはいつも何も言わずに黙々と作業をこなしてくれて、本当にこのメンバーでよかったと感謝しています。当日はステージでの様子や来場者の方々が楽しんでいる様子を見るに「頑張ってよかったな」と心の底から思いました。

愁華祭の運営を通して、在学中に大きなイベントの企画・運営に携われたことは大きな力になったと思います。運営するにあたって、企業の方との連絡や収支計画など普通の大学生では経験できないことを多く経験することができました。企画を進めるときにも、計画・連絡・管理など多くの工程を請け負うこともあり大変ではありました。愁華祭を楽しみにしている方たちの姿を想像しながら活動を行うことで、誰かに伝える・楽しんでもらうという気持ちを持ちながら活動することができます。

来年度の愁華祭に向けて後輩へのメッセージ

愁華祭は地域で愛されるお祭り、福岡県南部で一番のお祭りにするという目標を常に忘れず、自分が今なぜ愁華祭実行委員会をしているのかを考え続けて欲しいと思います。次回は来場者側として見に来るのでパワーアップした愁華祭を見せてください。楽しみにしています。

実行委員長 佐々木涼麗

来年度はさらに大規模なイベントになるよう応援しています。

副実行委員長 上野 真緒

活動するなかでくじけそうになったり、やめたくなることもあります。でもきっとやってよかったですと思える瞬間が来ると思うので楽しみながら頑張ってほしいです。

企画局長 安部 未紗

第47回 愁華祭実行委員会

愁華祭のさらなるパワーアップを目指し、福岡県南1の祭典になるよう活動してほしいと共に目標を忘れることなく、自分のためではなく誰かのために準備をしていくとよりモチベーションや質が向上すると思います。愁華祭のさらなる発展を心より応援しています。

企画局長 藤本 陸斗

高等教育の修学支援新制度(文部科学省の公開情報からの抜粋掲載)

文部科学省では、しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校に進学できるチャンスを確保できるよう、令和2年4月から高等教育の修学支援新制度を実施しています。

令和6年度からは、多子世帯(扶養する子供が3人以上いる世帯)や私立の理工農系の学部等に通う学生等の中間層への支援を拡大しています。また、令和5年12月に閣議決定しました「こども未来戦略」に基づき、令和7年度から、多子世帯の学生等について、大学等の授業料・入学金を無償とすることを決定しました。

大学等の無償化子ども3人以上の世帯への支援を拡充します!

開始時期	令和7年度~(入学生・在学生) ※令和6年度以前から在学している方も対象となります。	申込手續	令和7年度入学後各学校で
支援対象	子ども3人以上の世帯	所得制限	所得制限なし
減額支援	授業料70万・入学金26万 (私立大学4年制の場合70万円×4年+26万円が減額支援)	学業要件	学修意欲があれば採用
Check 子ども3人以上の世帯が対象			Check 要件を満たした大学・短大・高専・専門学校が対象
<ul style="list-style-type: none"> ●3人同時に扶養(親族から経済的援助を受けること)されている間は、第1子から支援対象となります。 ●第1子が就職を機に経済的に自立するなど扶養から外れた場合は支援対象外となります。 			<ul style="list-style-type: none"> ●一定の要件を満たした学校(大学・短期大学・高等専門学校(4・5年)・専門学校)が対象となります。 ●対象外の学校に入学した場合は支援を受けることができません。
進学後に満たすべき要件は			R7年度改正のよくある質問は

高等教育の修学支援新制度では、大学等への進学後、学生等の十分な学修状況を見極める観点から、学修意欲とともに、学修成果についても一定の要件(学業要件)を設けています。この学業要件について、令和6年度以前から在学している学生等も含めて、令和7年度から新たな学業要件を適用します。

高等教育の修学支援新制度の学業要件って何?

令和7年度から
要件が変更になります

支援の継続に当たっては、一定の学修意欲と学修成果を測る要件を満たす必要があります!	具体的な要件 ※★はこれまでから変更となる要件
◆警告(支援は継続)となる要件	◆廃止(支援打切り)となる要件
<ul style="list-style-type: none"> ●出席率が8割以下 ⇒半期15回の授業のうち欠席が3回以上 ●修得単位数が7割以下★ ⇒単位数が、 1年生……21単位以下 2年生……43単位以下 3年生……65単位以下 4年生……86単位以下 ●GPA(成績評価)が、 所属する学部等の下位4分の1 	<ul style="list-style-type: none"> ●修業年限内で卒業・修了ができないことが確定 ●出席率が6割以下★ ⇒半期15回の授業のうち欠席が6回以上 ●修得単位数が6割以下★ ⇒単位数が、 1年生……18単位以下 2年生……37単位以下 3年生……55単位以下 4年生……74単位以下 ●警告要件に2回連続で該当 ※2回目の警告がGPA要件のみの場合は、支援打切りではなく、次の判定まで支給停止

※本学では、毎年4月と10月に新規申込の説明会を開催しています。※説明会の日程等については、KIT-Portalの掲示板および学内の掲示板等で案内をしております。



特集1

Focus

就活座談会

諦めずに取り組むことが内定獲得のポイント!!

今年も、民間企業の内定が相次いで出される時期となりました。本学のキャリアサポートセンターを利用していた就活生たちの多くからも、内定獲得の喜びの声が聞かれています。そこで今回は、見事に内定を受けることができた4年生に集まつてもらい、就活中に努力したポイントや、就職後のビジョンなどについて尋ねました。



教育創造工学科 4年
まつばら ゆきな
松原 優希奈さん
熊本県立水俣高等学校 出身
福岡県公立学校教員
中学校理科



交通機械工学科 4年
いわさき よしき
岩崎 祐樹さん
中村学園三陽高等学校 出身



機械システム工学科 4年
たまさき さくらこ
玉城 桜子さん
ルーチル学院高等学校 出身



建築・設備工学科 4年
さかいいもえ
酒井 萌瑛さん
長崎県立島原高等学校 出身



情報ネットワーク工学科 4年
なかむら けんしん
中村 剣心さん
熊本国府高等学校 出身

マツダ株式会社

清本鐵工株式会社

株式会社大気社

株式会社九電工

大学入学前から考えていた 自分が就きたい仕事

—まず、皆さんが第一志望の企業を決めた理由を教えてください。

玉城 私が中学生の頃に熊本地震が発生し、水が使えない生活をしばらく続けなければいけませんでした。その影響から中学～高校を通じて、「水処理や浄水などに関係がある仕事に就きたい」という思いがあったんです。本学の機械システム工学科を目指したのも、同じ理由からです。

中村 熊本地震をきっかけに…という点は、私も同じです。地震を経験し、建物の中で人が安心・安全に生活できる場所を作りたいという気持ちが生まれ、大学で就職活動をしていく中で、電気設備・工事関連の会社に絞りました。内定をいただいた会社は情報分野もあったので、大学で学んできただけで、内定を頂いた企業を紹介してもらいました。

岩崎 私は父親がクルマ好きで、子供の頃からスポーツカーのデザインなどについて聞いていたことがきっかけです。就活時、特にメーカーにはこだわらず情報収集をしていましたが、推薦の話が来ただけで、内定をいただいたメーカーを選ぶことにしました。

松原 私は県の小中学校教諭採用試験に合格したのですが、きっかけは中学校時代の家庭科の先生との出会いです。生徒の日記に、必ず2～3行のメッセージを書いてくれるのが嬉しくて、先生になりたいと考えるようになりました。

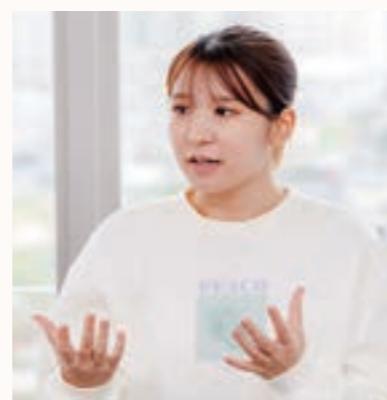
酒井 就活を始めた時には、設計分野のことばかり考えていました。しかし、インターンシップや説明会を通して「施工管理」という仕事を知り、会社の皆さんに誇りを持って仕事をしておられる姿を見て、興味を持ちました。

—就活前や就活時に心がけたことはありますか。

酒井 どんなことでも、分からぬことがあったら必ず調べて、それでも分からぬ時は、親しい友達や先生に尋ねるよう心がけました。

玉城 私はやりたい仕事が明確だったので、就活支援の先生方に、その気持ちをどんどんアピールするようにしました。そのための資格などについても質問するようにしたこと、内定を頂いた企業を紹介してもらいました。

岩崎 SPIの勉強の参考にするため、適性診断についての書籍を購入しましたが、先輩にもSPIの試験はどういう感じでやるのかを教えてもらいました。そのための準備に、1～2ヵ月ほど費やしました。



大学の就職支援制度を活用し 不安感や苦手なことを克服

—大学生活での経験のうち、就活に役だったものはありますか。

中村 初の一人暮らしですね。一応、家事全般を1人でこなせるようになったことは、社会人になってからも役立つと思っています。



松原 私も一人暮らしの経験を通じて、時間の管理ができるようになったと思います。私は面倒くさがり屋で、「自分の食事をきちんと作る」といったことができないタイプだったので、一人暮らしで自由になったことで、逆に時間を大切にすることになった気がします。

酒井 1人暮らしで何かを得た…というほどではないのですが、家族のありがたさがすごく分かるようになりましたね。

—具体的な就活を始めた時期と、本学の就職支援制度を利用してもらえたことがありますか。

酒井 3年生の2月頃から、エントリーシート提出や面接準備を始めました。私の周囲の友人たちも同じタイミングだったので、就職課でエントリーシートの添削指導や面接の練習をしながら、友達同士でも情報交換ができました。

玉城 私は社会人になることに不安感を持っていたので、就職課に相談した上で、2年の夏からインターンシップに参加しました。同じ学部の学生と比べて、早めのスタートだったと思います。その際、インターン受け入れ企業の中には希望の職種が見当たらなかったので、さらに多くの企業を見るために3年でもチャレンジしました。

中村 3年の6月頃から合同説明会に参加し始めました。第一希望を電気系に絞ったのは4年になってからなので、その分、金融系や鉄道関連の企業も気になったのですが、大学で学んだことを改めて考える中で、やっぱり電気系だな…と、絞り込めた感じです。大学の支援制度は、履歴書の添削でお世話になりました。「自分の実体験と想いが相手に伝わるように書く」という指導が役立ちました。

玉城 就職課に行った際、メールの返信について教えてもらう機会があり、その後、10回前後は相談も含めてお世話になりました。インターン先にメールを返信するのは、相手は学生ではなくベテランの社会人ですから、やっぱり気を使いますね。

松原 私は教員採用試験対策講座が役立ちました。同じ学年内で教員を目指している学生も多かったので、ライバルというより「一緒に頑張ろう!」という仲間意識が芽生えたように思えます。

岩崎 私は「何を利用した」と明確には答えきれないのですが、マナー・礼儀に関して全く自信が無かったので、2年の終わり頃から就職課で相談していました。企業への推薦についても、就職課にはずいぶんお世話になっていると思います。



明確な目標が決まっていなくても 自分の「好き」を大事にすることが道を拓く

—就活中に特に力を入れたこと、役だったことはありますか。

松原 ある民間企業で「社長のかばん持ち」を経験させてもらったことが、教員になってから活かせるんじゃないかと考えています。実際に荷物を持ったわけではないのですが、2日間ほど社長のそばにいて、社員の考えていることを読み取ったり、表情を見ながら声をかけたりする姿は、教員にもつながる部分があるように感じました。

酒井 内定を頂いたメーカーの前に、別のメーカーから不採用の連絡を受け

たんですよ。それでも、諦めたりふてくされたりせず、志望しているメーカーで働いておられる本学の先輩を紹介してもらい、色々なことを教えてもらいました。本学の「学生フォーミュラ」サークルに参加していたことも、自信につながったように思えます。



中村 私はネットカフェでアルバイトをしていたのですが、電話番から接客、PCの設定まで一通り経験させてもらいました。そこで学んだことを就活でも役立てられるよう、親しい友人や教授に面接練習の相手をお願いし、やや圧迫面接的な質問をしてもらったり、言葉遣いの変な部分を指摘してもらったりしました。

玉城 就きたい仕事が明確だった分、面接時もやりたいことをしっかりアピールしつつ、大学の勉強もしっかり頑張ったことを重点的にアピールしました。

酒井 人と対面で会話するのがちょっと苦手で、緊張すると、言いたかったことを忘れてしまうタイプだったんです。だから、面接の練習には力を入れて、キャリアサポートセンター長の藤原先生が忙しい時は、リモートで面接練習をしてもらったりしていました。

—最後に、後輩たちへのアドバイスをお願いします。

岩崎 最初に受けたメーカーが不採用となったのですが、何が悪かったのかを改めて考え、そこを改善することに力を入れました。後輩たちには、一度や2度の失敗は気にするなと言いたいです。

玉城 ゲームでも趣味でも良いので、好きなこと・やりたいことを大切にすれば、はっきりした目標が決まっていくなくても徐々に方向性が見えてきますよ。

酒井 やはり、判らないことは判るまで調べたり質問したりすることが大事です。私は何度も質問を行ったので、就職課の方々に顔と名前を覚えられていきました(笑)。

松原 教員採用試験の競争率は、県によって異なります。その数値は一般公開もされているので、そうしたことを事前に調べておいた方が有利でしょうね。

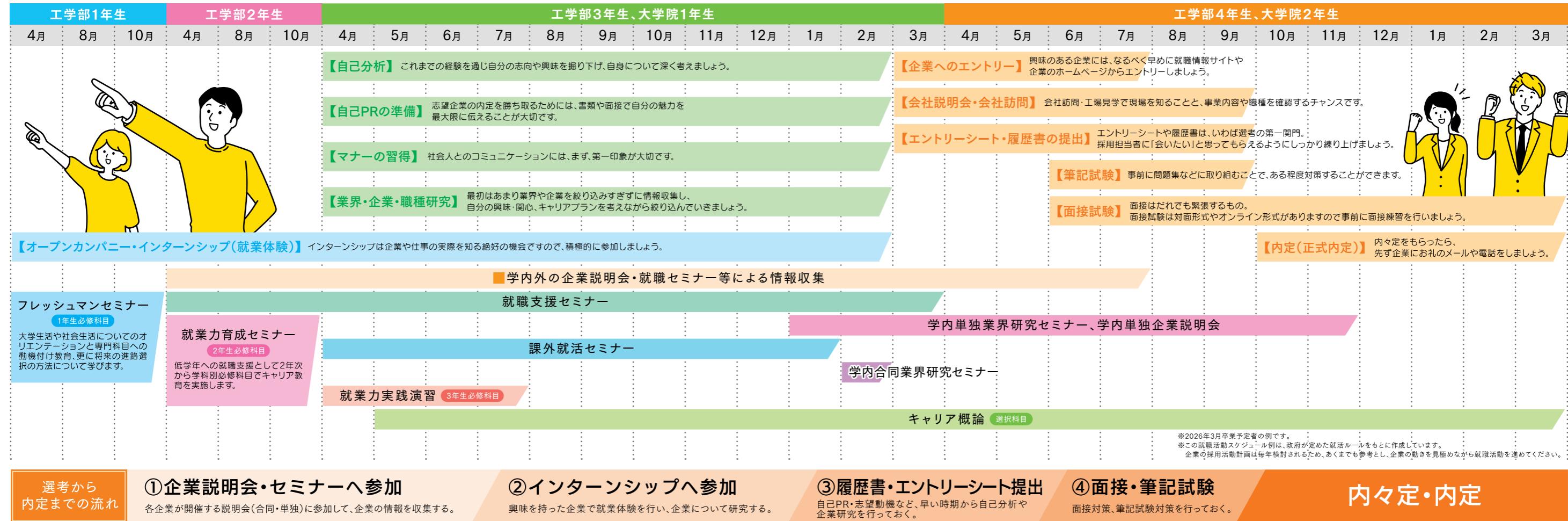
中村 これはアドバイスと言うより、自分自身のビジョンでもあるのですが、学生であれ社会人であれ、任されたことはきちんとやり遂げる、真っ当な人間を目指すべきだと考えています。



就活スケジュール

内定を決めるまでの4年間の道のり

就職活動とは、社会における自分のポジションを探すことです。自分にとってのベストポジションを見つけるには、自分がどういう人間で、何を求めているのかが分かっていかなければなりません。そのためには、「自己分析」「業界・企業研究」「エントリーシートや筆記試験による書類選考」「面接による選考」など、就職活動の流れを十分に理解して、早い時期から計画的に行動し、準備を整えて自分自身を企業に売り込むことが重要になります。



インターンシップ体験記



情報ネットワーク工学科 4年
田室 樹一さん
九州産業大学付属九州産業高等学校 出身
株式会社九電工内定

Student's Voice

4年間で特に力を入れた科目は何ですか?

プログラミング、フレッシュマンセミナー(1年)、就業力育成セミナー(2年)、就業力実践演習講座(3年)と各学年でキャリア教育の科目に力を入れました。エントリーシートの基本的な書き方や、企業を比較するための情報収集の重要性を学びました。

インターンシップはいつ、どのくらいの期間行きましたか?

3年生の8月に5日間のインターンシップに参加しました。

- 1日目 実際に施工した建造物の見学 会社説明 座談会
- 2日目 研修施設の見学 座談会
- 3、4、5日目 就業体験(CAD)

インターンシップで学んだこと、大変だったことは何ですか?

実際に会社の方からの説明があるので、ネットよりも多くの情報を収集することが出来ました。ほかにも実際に現場で働いている社員との座談会もあったので福利厚生等も聞き企業についてより深く知ることが出来ました。また、CADを用いた就業体験では使い慣れていないツールだったが、慣れるまで苦労しました。

卒業後、施工管理職として今後どんな活躍をしたいですか?

部門は電気部門ですが経験を積んで将来は空調管工事も行えるような技術者になりたいと思っています。

教員合格体験記



教育創造工学科 4年
石川 日菜さん
福岡県立朝倉高等学校 出身
福岡県教育委員会(中学校数学)内定

Student's Voice

いつから教員になろうと思っていましたか?

両親が教師で小さい頃から教員になろうと思っていた。大学1年生の時にスクールサポートスタッフというボランティアをして、子どもたちの成長していく姿を見て、すごくやりがいを感じ教師になりたいという思いが強くなりました。

なぜ久留米工業大学の教育創造工学科を選んだのですか?

教職課程が卒業単位に含まれる点、中高の数学と理科の4種類の教員免許を取得することができる点が魅力で選びました。

印象に残った科目や楽しかった科目は何ですか?

教育実習と模擬授業です。教育実習は実際に教育現場に行かないで学べない事がたくさんありました。大学生活で一番充実した楽しい3週間でしたが、様々な悩みを抱えた生徒がいることを学びました。また、模擬授業は何時間もかけて作成した指導案や先生方にたくさんアドバイスいただいた模擬授業の数々が教育実習での自信につながりました。

大学時代に得たものは何ですか?

大学時代に得たものは「自信」です。私は今まで人任せで自分では行動を起こさうとしなかったり、他人の決定に任せたりしていました。しかし、入学後は大学生活、教育実習、アルバイトなどたくさんの経験を積んでいく中で、「何にでも挑戦してみたら意外と何でもできるし、できなくても何とかなる」という自信がつき、最近は1人で海外旅行に行こうと思い計画を立てています。

今後どんな教員として活躍したいですか?

生徒たちの心に火を付けることができる中学校の数学の教員になりたいです。

大学院生インタビュー

大学卒業後の選択肢として「大学院進学」を選ぶ理由はさまざま。専門性を高めたい、研究を深めたい、将来の可能性を広げたい。その背景には個々の熱意があります。現役大学院生の澤田さんに進学を決めたきっかけや現在の研究内容などについて語ってもらいました。

Q 大学院に進学した理由・経緯を教えてください。

学部3年の時にAIを活用している企業の講演を聞いた際、株式会社アイナックシステム様の「いちごの自動採取」の取り組みに興味を持ち、そこから一緒に共同研究をさせていただくことになりました。卒業研究でも取り組む中で、もっとAIを含めた最新の技術とその基礎部分を学び、さらに研究を進めたいと思い、大学院進学を決めました。

Q 大学院での活動を教えてください。

研究としては、卒業研究で取り組んだ「いちごの熟度診断システムの開発」を発展させ、より難易度の高い「いちごの茎交差検出」をおこなっています。大学院に入ってから、英語論文の投稿や電子情報通信学会での学会発表もおこないました。

また「高度AIコーオプ実践」にて、株式会社アイナックシステム様の新たな課題である「万願寺唐辛子の検出」にも取り組んでいます。これらは卒業研究で取り組んだ画像認識手法を応用して、唐辛子を検知し、その長さの検出に取り組んでいます。

また学部の講義のTA(ティーチング・アシスタント)を担当し、学部生の学びのサポートも行っています。

Q とても充実しているように感じますが、忙しくないですか？

学部時代は資格のための勉強や、「大学院科目履修制度」を使い大学院の講義を先取りしたこともあり、忙しかったです。そのおかげで、大学院では自身の研究や「高度AIコーオプ実践」に費やす時間が増えました。

加えて、将来に生かせそうなプログラミング言語やツールを意識して勉強を行うことができており、充実しています。



さわだじん
澤田仁さん
大学院 電子情報システム工学専攻 1年
(久留米工業大学情報ネットワーク工学科出身)

Q 将来はどのような進路を考えていますか？

今、学んでいる画像処理やAIなどの分野であれば自分の強みを生かしたいと考えています。

また、研究に取り組むことによって得られた、継続して取り組むことで問題解決を目指す力は幅広い領域で生かせると思うので、情報系の様々な分野を視野に就職先を検討しています。

就職後どのような会社に行くことになったとしても、最新のAIに関する勉強は続けていきます。



高度AIコーオプ実践I～IVの紹介

大学院の新規科目として、令和6年度より高度AIコーオプ実践I～IVを開講しました。この科目は、久留米市内の中小企業を中心に、企業がおこなう新しい製品開発・技術開発における課題に対して、大学院生が企業とともに実践的に解決へ向けて取り組む講義です。そして、大学院生には企業との連携の対価として謝金が支払われる制度となります。今年度は、(株)久留米原種育成会、(株)アイナックシステムなどの企業が抱える技術課題に対し、大学院生が企業とともに解決に向けて鋭意取り組んでいます。

*本講義は、学部で開講している【AI活用演習(選抜)】等の地域課題解決型PBLの延長線上にあり、企業側と学生のマッチングの結果、受講生を決定します。誰でもが履修できる科目ではありません。

「高度AIコーオプ実践」
協力企業様からの
コメント

(株)アイナックシステム 稲員重典 社長

久留米工業大学で行われている高度AIコーオプ実践という取り組みは、人材採用に苦しんでいる当社のような中小企業にとっては非常にありがたい制度です。当社の研究課題はすぐにでも社会実装したいと思われているユーザー様が多く、実際に大学院生と課題に取り組んでみて、最先端のAIを学ばれている学生さんと、周りの方々のサポートにより、ユーザー様への対応も早まっている事を実感しています。

この取り組みが大学院の方だけなく、大学の方にもスポット的に協力頂けるような仕組みになっていくとさらに学生さんのチームとしての大きな成果ができそうな気がしてなりません。久留米工業大学から、今後も素晴らしい技術が生まれる事を期待しています。

大学院／工学研究科

Grad school / Graduate School of Engineering

エネルギーシステム 工学専攻

電子情報システム 工学専攻

モビリティシステム 工学専攻

大学院の授業料等

大学院の活性化を目的に今年度から授業料等を引き下げました。また、久留米工業大学の卒業生に関しては、**入学料を免除**いたします。

入学料	授業料	教育充実費	実験実習費	委託徴収費	計
0円※1	前期 300,000円	50,000円	60,000円	11,750円	421,750円
	後期 300,000円	50,000円	60,000円	15,000円	425,000円

※1 本学の卒業生以外は110,000円

特別奨学生について

久留米工業大学工学部を卒業して引き続き本学大学院への入学を希望する者で、大学院推薦入学試験に合格した者の中から、学科長が推薦し、かつ3年前期終了時点の当該学科での成績(GPA評価)上位5%以内を第1種特別奨学生、上位15%以内を第2種特別奨学生として、入学後に**授業料の7割または3割給付とする特別奨学生制度**があります。(3年次編入生は別途選考基準があります)

また、令和7年度入学者より工学部在籍中の研究等に関する業績や大学院入試の結果等を基に選考を行い、入学後に**授業料の5割給付**とする**特別奨学生(業績)制度**を創設します。

奨学生種別	奨学生給付額	初年度授業料等	初年度授業料等-奨学生給付額 (実質年間負担額)
第1種特別奨学生	年間 420,000円		426,750円
第2種特別奨学生	年間 180,000円	846,750円	666,750円
特別奨学生(業績)	年間 300,000円		546,750円

日本学生支援機構の奨学金制度について

日本学生支援機構の奨学金には、利子の付かない第一種奨学生と、利子の付く第二種奨学生があります。これらとあわせて入学時の一時金として貸与する入学時特別増額貸与奨学金(利子付)があります。

大学院修士段階の方は、第一種奨学生に代えて授業料後払い制度を選択することもできます。

授業料後払い制度(大学院修士段階)の概要

授業料後払い制度とは、大学院修士課程(博士前期相当の課程を含む)や専門職学位課程の在学者が、在学中は授業料を納付せず、卒業後の所得等に応じて納付(後払い)できるという制度です。

実際の方法としては、機関が授業料相当額の奨学生(支援対象授業料)を奨学生に貸与したものとして原則学校に振り込み、卒業後に、所得に応じて(大学ではなく)機関に返還していただくものです。

授業料後払い制度では、授業料相当額の支援を含む**「授業料支援金:本学の場合年間60万円」**と、在学中の生活費の支援である**「生活費奨学金」**の2つの支援を無利子で受けることができます。なお、生活費奨学金は、学校ではなく奨学生本人の口座に振り込みます。

※「支援対象授業料」は、日本学生支援機構から本学へ振り込まれます。

人と建物を繋ぐ



交流棟

新棟建設進捗状況

- 100号館西側、第1グラウンド東側のスペースに建設中
- 2025年3月完工予定



新棟のコンセプト・特徴

コンセプト：「人と建物を繋ぐ」～多様な交流を促す～

- 機能と役割を明確化した特徴的な2棟構成

①200号館:3階建、約1,800m²
・鋸刃状の壁面が特徴
・学修機能に特化し、AI応用研究所、講義室等を配置

②交流棟:2階建、約620m²
・特徴的な螺旋構造(バリアフリー)
・螺旋の外周にスロープ状の通路、内側にグループワークホール、図書館カフェ等を配置

- 交流棟を中心に既存施設と渡り廊下で接続、キャンパスを移動する中で、交流を促す構造



200号館

200号館は、CAD対応製図室や、機能を強化した「新・AI応用研究所」、AR・VRに対応した「多目的活動室」等を設置します。情報ネットワーク工学科に開設(令和8年度)予定の新コース「AI・ウェルビーイングコース」と「ITエンジニアリングコース」、「ビジュアルコンテンツコース」、さらにAI教育プログラム「地域課題解決型PBL」の学修拠点となります。



交流棟内観



交流棟中央水盤



製図室



AI応用研究所



新棟外観